

公民館だより Toyosato

No. 58

自由花でお正月を表現 ～第4回 いけばな教室を開催～



12月21日、平沼沼農村文化自然学習館研修室において、第4回いけばな教室を実施しました。

講師はいつもの華道家元池坊教授の高橋由紀子先生（長根）で、12名の受講生が参加しました。

今回のテーマは、『自由花で行事の花をいける』で、お正月を迎えるにふさわし

い花器と花材を使って、自由にいけていきます。

お正月の花は、今は床の間に飾ることも少なくなり、その場所も様々なようです。その場所に合わせて適した花材もたくさんありますが、今回の花材は若松、菊、千両、葉ボタン、百合で、いける場所や花器に合わせて選びます。



豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報
2月号
平成30年2月1日発行

先生からのアドバイスは、①松のまっすぐを生かして、全体を中心に。②花の道を作るようにつながりをもたせる。③あまり高さを出さず、全体的に小さめに。というわかりやすい指導。

受講生の皆さんは、先生のアドバイスを参考に真剣そのもの。お正月ということで、イメージが湧きやすいということもあり、実際

に飾る場所を想定しながらスムーズに楽しくいけることができました。

花材の百合は先生からのプレゼント。今はつぼみですが、やがて咲いたときは雰囲気も変わり、楽しみも増えます。

同じ花材を使いながらも、新年を祝う気持ちが表現された、それぞれにすばらしい作品に仕上がりました。



同じ花材を使いながらも正月らしい個性的で素敵な作品に仕上がる



ブリの両面を焼き、味をなじませる

- 今回のメニュー
- 主菜
①ブリとしめじのマリネ
副菜
②アボカドとたくあんのサラダ
③焼き餅のトロリあんかけ
デザート
④豆乳の紅茶風味ゼリー

ブリとしめじのマリネなど 4品に取り組む ～工夫いっぱいの第4回料理教室開催～



1月18日、多目的研修センター農産加工実習室(調理室)において、第4回料理教室を開催しました。

講師は、おなじみ田島久

美子先生(中田町)で、12名の皆さんが参加。ブリとしめじのマリネを主菜に、副菜2品、デザートの計4品に取り組みました。

先生のアドバイスでは、マリネはブリの代わりにサンマやアジ、サケ、鶏肉でもおいしくできるとのこと。またサラダは、たくあんの食感が絶妙で、アボカドとの組み合わせや使い方に皆さん感心していました。

デザートでは、ゼラチンを溶かす温度加減にやや苦戦しましたが、全体的に彩りもきれいな4品が完成しました。



彩り鮮やか、おいしそうな4品が完成

たこ焼きと焼き芋パーティを楽しむ -TYCキッズ交流事業 収穫際&反省会-



12月26日、川谷集落支援員宅において、TYCキッズ交流事業第6回学習会を開催しました。

今回は、これまで野菜作りでがんばった慰労を兼ね、収穫際と反省会のたこ焼き・焼き芋パーティを開催。16名が参加しました。

濡れた新聞紙とアルミホイルにサツマイモを包み、バーベキューコンロで焼き芋を、同様に焼きおにぎりも作りました。



おいしそうにできたたこ焼きと焼き芋

今年もお笑いの本場から 『出前寄席』がやって来る

上方落語会 豊里寄席

とき 平成30年2月18日(日)
開場 12:30
開演 13:00

ところ 豊里公民館中ホール
入場無料(整理券が必要)

プログラム

一 桂 小きん 時うどん
二 笑福亭 縁(ゆかり) 桃太郎
三 風流寄席囃子
三味線 佐々木千華
鳴物 小きん、縁、呂好
解説 文太

四 笑福亭 呂好 長短
五 桂 文太 愛宕山

整理券は
2月1日から
豊里公民館で
発行しています
(定員250名)

お問合せは
豊里公民館
0225-76-2237

2月の公民館行事

月 日	行 事 内 容	場 所
2月4日(日)	子どもお菓子作り教室	多目的研修センター
2月8日(木)	第5回いけばな教室	平沼沼学習館
2月9日(金)	歌声喫茶	多目的研修センター
2月11日(日)	囲碁・将棋サークル	公民館和室
2月17日(土)	ときめきキッズスキー教室	大崎市鬼首
2月18日(日)	上方落語会	公民館中ホール
2月20日(火)	サケ放流事業	水辺公園

たこ焼きは初めてという子もいましたが、役割分担を決め、川谷支援員の指導で楽しく焼きあげました。皆で作ったたこ焼きや焼き芋、焼きおにぎりをおいしくいただきました。

食事のあと、今年1年の

活動を画用紙に描き、それぞれ一人ずつ発表し、楽しい学習会を終えました。



画用紙に描いた1年の活動を発表

サケの稚魚放流 今年も2月20日、水辺公園で実施

子どもたちのがんばる姿をどうぞご覧下さい



昨年の豊小5年生によるサケの放流

豊里小5年生によるサケの稚魚25万尾の放流を今年も2月20日午後2時から、旧北上川豊里水辺の公園で実施する予定です。

一般の方も見学できます。どうぞご覧下さい。

創作市民劇 夢フェスタ 今回の舞台は南方です

前売券発売中(大人1,000円、小中高生500円)
お申込みは豊里公民館(76-2237)まで



公演 [登米祝祭劇場]
3月3日(土) 18:00
3月4日(日) 13:30

黎明期における社会の激変と貧困に立ち向かう南方初代村長嶽内恭諄をはじめ、地域リーダーたちの奮闘を感動的に描く...

今年も20回記念劇
是非ご覧下さい

けの汁 ドーナツ 今年も 東北風土 フェスティバル に登場

東北を代表する東北風土マラソン&フェスティバルが今年も3月24日(土)~25日(日)の2日間、長沼湖畔のフートピア公園で開催されます。協議会では、今年も『けの汁』と『ドーナツ』を出店します。

どうぞお立ち寄り下さい。



編集後記

平成30年も明けて早1ヵ月、「光陰矢のごとし」を実感しているこの頃です。

18日開催の上方落語会、お早めにお申し込み下さい。インフルエンザが猛威を振っています。お互い気をつけましょう。(佐々木)

趣味を楽しみ棋力を磨く

囲碁将棋サークルの集い



1月20日、公民館和室において、第11回囲碁将棋サークルの集いを開催しました。

平成30年に入り、初めての集いとなる今回は、小学生4人を含む13人が参加しました。

特に、この日は津山町から新たに2人の愛好者が

『参戦』。いずれも強者で、対戦相手を変えながら互いに楽しんでいます。

初対面の人も多い中ですが、すぐに打ち解けて笑顔の会話がはずみ、互いに並べ直して研究する姿は、共通の趣味を持つこのサークルならではの雰囲気です。



参加の小学生たちも今やこの集いの常連。囲碁も将棋も大変研究熱心で、大人たちとも互角以上の戦いが



でき、サークル全体が盛り上がっています。

サークルでは初心者大歓迎。どうぞご参加下さい。

『音楽セラピー』を出前します

癒しの音楽体操など無料提供、開催地区を募集

音楽セラピーは、座ってできるやさしい音楽体操や名曲の演奏、懐かしの歌の合唱など、心身ともに癒される楽しいイベントです。

講師は、石巻市の藤原澄(きよし)先生で、これまで下町、山根、保手の各地区

で開催、大変好評でした。この催しを希望される地区は公民館にご連絡下さい。経費は無料です。



昨年山根で開催した、大好評だった藤原先生による音楽セラピー



豊里が誇るすばらしい人物や場所を発掘し、顕彰する、その名も大きく『豊里の人間国宝と世界遺産』。

人間国宝には、究極の良質米で厳しい審査を経て選ばれる献上米生産の先駆者、西二ツ屋の佐藤幸治さん。

世界遺産には、重要な宮中祭祀の新嘗祭に奉納され、町で3人の生産者がそろって「皇室献上米」の登場です。

あなたの周りの凄い人や珍しい行事・文化、ここぞと思う場所を推薦して下さい。取材に伺います。



とよさと の 人間国宝 皇室献上米生産の先駆け 佐藤幸治さん 西二ツ屋

佐藤幸治さんは昭和32年生まれの60歳。極上の良質米生産に打ち込む篤農家です。

早くから農協の稲作部会を立ち上げ、リーダーとして活動。折しも札幌の米穀業者から良質のササニシキの注文があり、厳選極上玄米を提供。これを契機として、多くの米穀業者との交流が始まり、その意見交換の中で『真の良質米』の重要性を痛感。

稲作部会では、統一した栽培マニュアルを策定し、良質米生産体制を確立。以後、豊里産米は県内でも上位成績の常連です。

佐藤さんは、さらに上をめざし試行錯誤の連続。ついに2009年に農林水産大臣賞に輝き、献上米生産の町第1号となりました。市農業委員としても活躍中。



栄えある農林水産大臣賞



農協に展示の献上米の看板

毎年、皇居で行われる新嘗祭(にいなめさい)のために全国から奉納されるお米を一般に『皇室献上米』と呼んでいます。

新嘗祭はこの一年の五穀豊穰に感謝する重要な宮中祭祀で、11月23日の勤労感謝の日(神嘗祭は10月17日)に行われます。

とよさと の 世界遺産 究極の良質米 皇室献上米

献上米は、特に宮城県では厳しい審査を経て選ばれるもので、良質米の極みであり、生産者にとってこの上ない名誉です。

豊里では平成21年に佐藤幸治さん(西二ツ屋)、22年に佐々木金三さん(横町)、26年と29年には千葉利広さん(加々巻)が選ばれ、極上の宮城米『献上米の豊里』の名を一躍高らしめました。



新嘗祭に奉納されるお米

とよさと の 人間国宝 成田 星矢 さん 認定書をお届けしました



サッカー社会人リーグで今季優勝、来季JFL昇格のコバルトレー女川の主将、成田星矢さん(白鳥)に認定書を贈呈しました。

また、駅前蛸通りの世界遺産認定証は商工会豊里支所にお届けしました。



冬の風物詩 駅前蛸通り



4万個のイルミネーションで輝く駅前蛸通り

楽しい料理と健康づくり学ぶ

登米市栄養士会と共催 ～親子健康クッキング開催～



12月16日、多目的研修センター農産加工実習室(調理室)と多目的ホールにおいて、楽しく作ろう親子健康クッキングを開催しました。

この催しは、登米市栄養士会地域活動部会との共催。親子がいっしょに調理実習をして、健康づくりに関心を持ち、適切な生活習慣を学ぶ機会をもつことを主な目的に実施したものです。

講師は、料理教室でおなじみの田島久美子先生をは

じめ、登米市栄養士会の3人の先生に指導していただきました。

今回は、3～5歳の子どもと保護者が対象で、12名の皆さんが参加しました。

調理実習に入る前に講師の先生から、登米市の子ど



先生から市内の子どもの現状を聞く

文書・写真・イラスト挿入などの操作を習得 ー充実のパソコン教室開講ー



初級者を対象としたパソコン教室は12月19日、全7回の充実した日程を終え、閉講しました。

この講座は、今年も講師に及川宗峰先生(迫町)をお願いし、11月6日からほぼ週1回のペースで計7回、約2ヵ月にわたって登米市

視聴覚研修センターを会場に実施してきたものです。

学習内容は、パソコンの基本的な操作方法から文字の入力、写真やイラスト、表の挿入など、実際に役立つ資料の作成ができるまでを目標に、皆さん熱心に取り組んで来ました。



団子を丸める作業に一生懸命の現状や、「早寝、早起き、朝ごはん」が大事なこと、お菓子や加工食品に含まれる塩分や、ジュースなどに含まれる糖分のとり過ぎに注意が必要なことなどのお話をいただきました。

今日のメニューは、カップ寿司、簡単ナムル、カラフル白玉ぜんざいの3品で、最初は白玉団子作りに挑戦。親子で団子を丸める作業やぜんざいのトッピング用の

果物切り。カップ寿司では野菜切りやトッピングなど、楽しく作業を進めました。



見た目もおいしそうなお品が完成

作業終了後は多目的ホールに移動。今回協力いただいた子育てサポーターも加わり、みんなで試食タイムを楽しみました。



多目的ホールで試食タイムを楽しむ

栄養士がすすめる 適塩生活

- ① 調味料に含まれる塩分量を知っておく
- ② 天然食品でだしをとる
- ③ 旬の食材を選ぶ
- ④ 酸味を生かす
- ⑤ 香辛料、香味野菜を上手に活用する



今回の最終日では、8人の受講生が参加し、これまでの学習内容の復習と、総まとめを兼ねたチラシ案文づくりに取り組みました。

閉講式では、今年度参加した受講生11名全員に修了証と、全回に出席された6人の皆さんに皆勤賞として記念品を贈呈しました。

参加者の皆さんからは、「レベルが向上した」、「ワードの新機能が修得できて良かった」、「先生にコツや裏技を教えてもらい身になった」などの喜びの感想が寄せられました。

参加者の半数以上は、以前からの受講生ですが、年々学ぶ意識が高まっています。

引き続き補習授業も好評継続中

12月26日から豊里公民館に会場を移して、パソコン教室補習授業を開催しています。

この講座は、受講生の皆さんから個別に補習授業を実施して欲しいとの要望に応え、月3回程度、3月末まで合計10回を予定して開催します。



実際の操作での疑問に答える形式が好評